



農研機構 しんがく サイエンスカフェ



NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE

第**18**回 2020年8月22日(土)

10:00~11:30
食と農の科学館

茨城県つくば市観音台3-1-1



会場マップ

事前申し込み制

定員20名

(茨城県在住の方のみ)

申し込みは
こちらから!!



つくばの身近な昆虫

会場ではマスクの
着用をお願いします

主催：  農研機構
共催：  つくば市
TSUKUBA



講師 白石 昭彦

(農研機構 観音台第1管理部 安全衛生管理室長)

つくば市内は、新たに造成された地区が多い一方、古くからの農地、林などもまだまだ残っています。一見同じように見える環境も、その成り立ちがそこに生息する昆虫たちの種類に大きな影響を与えている場合があります。つくば市に生息する身近な昆虫たちの姿を、生態系の中での他の生物たちとの関わり、人の暮らしや農業との関わりを交えて、生態写真で紹介します。

子供の頃より昆虫を追いかけ、昆虫の研究者に。就職してからも家畜の害虫防除や生物多様性の調査でいろいろな虫たちと関わってきました。今は昆虫の研究には直接携わっていませんが、職場の虫刺され防止や特定外来生物の対応で相変わらず虫との関わりは続いており、休みの日には趣味で昆虫を追いかけています。



フタモンアシナガバチの巣を
襲うヒメスズメバチ



古くからの林に生息する
クロスジフユエダシャク



街路樹としてマテバシイが
植えられて増えた
ムラサキツバメ (♀)



サイエンスカフェとは？

研究者と市民の皆さんが、身近な場所で、科学の楽しさについて気軽に語り合う場を作る試みです。農研機構の研究者が、農業研究の最先端から身近な話題までわかりやすくお話しします。気軽にご参加いただき、日頃の疑問を専門家に聞いてみて下さい。